

四 死は加だ

ダカハシ。

よろしく言つてくれ。

彼奴が弱々しい聲で、よよろしく言つたと。

飛行機が昨日俺の顎の下を通つた。

魚飯とぜんざいと。

佐賀の馬車鐵道に雪が降る。

蓮池の殿様は零落したが、俺が行つた時比企山の猿は、青い火を吹き掛けた。

下關の宿屋の番傘をさして、錢湯に行きましたら、誰でも聞きに行ける素人義太夫の會の話が

流しにありました。

あくる日博多までの切符を買ふ事が出来ません。

遠賀川の上流の炭坑に火が這入つたそうで、伶俐な男が六十錢貸して呉れました。